

ノーチャイム本格実施

笠岡市立笠岡西中学校 森下泰治

7月5日（火）から1学期末まで「ノーチャイムに挑戦」として試行をしました。その結果、時間に遅れる生徒が何人かいましたが、全体的には時間を気にしながら生活しようという姿勢が見られ、学校生活が大きく乱れることはなかったため、2学期から本格実施することにしました。

ただ、試行の過程で生じた課題もあり、下記の**太字・ゴシック体**の点を加えることとしました。

1 目的

ノーチャイムにすることで、

- ・生徒が時計を見て自主的に行動することを促し、生徒の自主性・自立性・自律性や時間管理能力を育てる。
- ・時間を守ろうと互いに注意し合える集団づくりにも資する。
- ・上記のような教育を進める笠岡西中学校に、愛着と誇りをもてるようにする。

2 内容

- ・授業の開始時や終了時のチャイムを廃止する。
- ・チャイムを鳴らすのは下記のみ

職員朝礼	8 : 1 5
予鈴	8 : 2 5 ~ (音楽も)
本鈴	8 : 3 0
朝の読書の終わり	8 : 3 8 (生徒によるアナウンス)
午後開始の予鈴	1 3 : 3 5 (通常時間)
清掃時	アナウンスと音楽も流す
部活動の終了	部活動終了時刻
最終下校5分前	アナウンスを流す
最終下校時	最終下校時刻

- ・テスト時は、すべてチャイムを鳴らす。
- ・校内の時計の時刻を合わせる。
- ・時計があったらよいと思われる箇所に時計を取り付ける。